

# 第2期計画の推進によって実現を目指す観光産業の姿(案)

資料4

H24.1.13 第5回観光部会

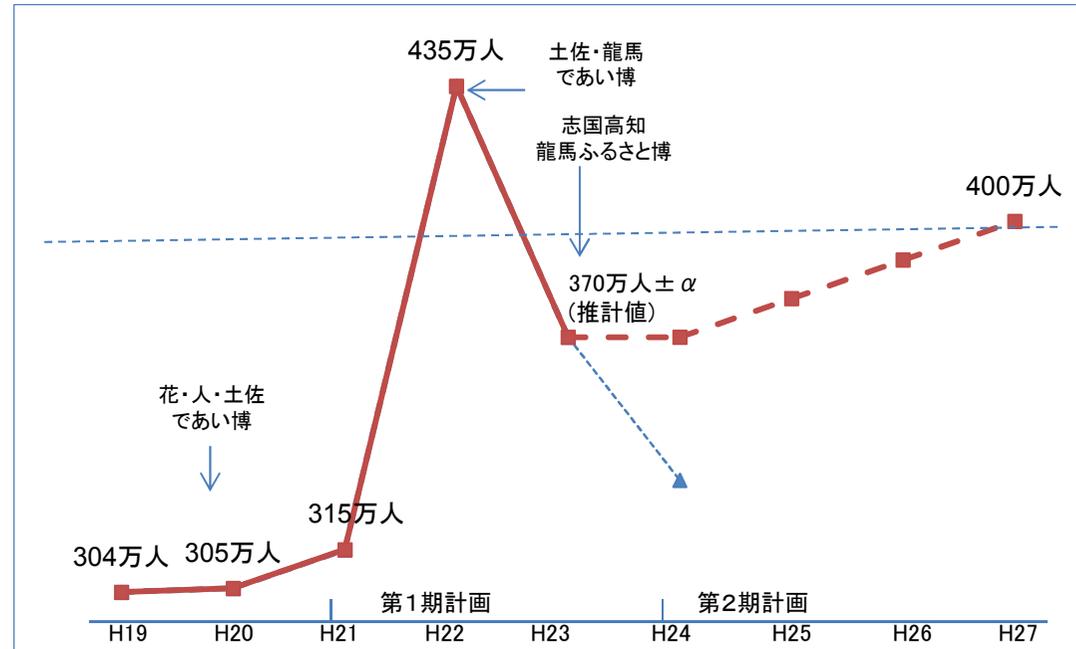
次期計画では、引き続き総量として入込客の増加を目指す一方、魅力ある観光地づくりに中長期的な視点で取り組み、これまで以上に滞在時間・観光消費額を増やすことを重要な目標として掲げ、県経済への波及効果の拡大を目指す。

## ■総合目標の考え方

目標項目	観光客入込増 (いかに多くの観光客に来訪してもらうか?)	観光消費額増 (いかに県内で消費してもらうか?)
使用する指標	県外観光客入込数	県外観光客一人当たりの 県内消費額
現計画の基準値 (H19のデータ)	304.8万人	23,780円
現計画の目標値	400万人	25,000円
次期計画の 基準値の考え方 <small>H23実績はH24.4に 確定する予定</small>	(H23推計値) 276万人×1.34= 370万人±α	H20観光客動態調査 25,459円
	(H23の推計主要観光施設入込数) × (過去6年間平均の県外観光客入込数 ÷過去6年間平均の主要観光施設入込数)	H22は「龍馬伝」、H21は高速 道路料金上限1,000円による 特殊要因があるためH20の データを使用
目標値(H27)	400万人	27,500円

27,500円 × 400万人 = 1,100億円産業の実現

## ■県外観光客入込数の予想



第2期計画での重点取り組み	4年後の姿 ※◆は観光分野を代表する数値目標	10年後の姿
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の魅力を生かした観光商品を生み出し、売り出していく人材の育成</li> <li>観光拠点を中心とした地域周遊及びそれに連動した観光消費の拡大に向けた仕組みの確立</li> <li>本県の強みを生かしたスポーツツーリズムの推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域観光の担い手が育ち、特色ある観光商品が次々と生み出されている</li> <li>核となる観光拠点を中心とした県内の地域周遊が進み、道の駅や直販所などでの観光消費が拡大している</li> <li>様々なイベントなどが年間を通じて開催され、新たな観光客の獲得ができています</li> <li>◆県外観光客入込数が400万人以上、観光消費額が1,100億円を越える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光立県としての意識が県民に定着している。</li> <li>「歴史」、「食」、「文化」など、本県が持つ優位性が観光地づくりに活かされ、国内外から県内各地に観光客が訪れることで、地域の活性化につながっている。</li> <li>本県が持つ個性に県外客が惹かれ、リピーターとなって繰り返し訪れている。</li> </ul>

# 第2期計画の推進によって実現を目指す観光産業の姿(案)

部会終了後の修正版

資料4

H24.1.13 第5回観光部会

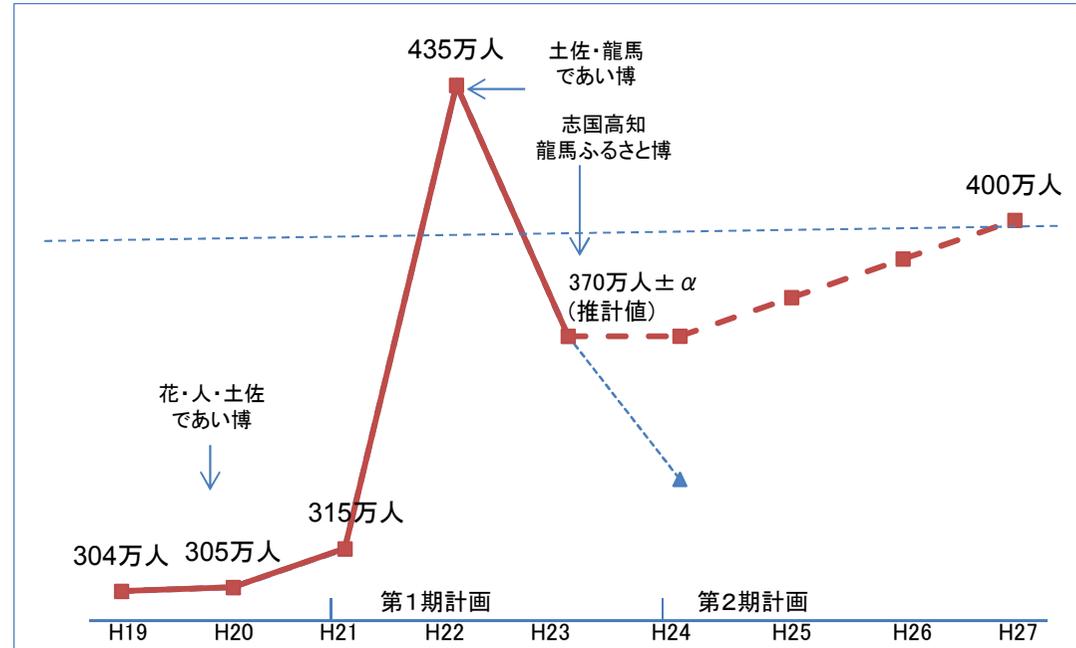
次期計画では、引き続き総量として入込客の増加を目指す一方、魅力ある観光地づくりに中長期的な視点で取り組み、これまで以上に滞在時間・観光消費額を増やすことを重要な目標として掲げ、県経済への波及効果の拡大を目指す。

## ■総合目標の考え方

目標項目	観光客入込増 (いかに多くの観光客に来訪してもらうか?)	観光消費額増 (いかに県内で消費してもらうか?)
使用する指標	県外観光客入込数	県外観光客一人当たりの 県内消費額
現計画の基準値 (H19のデータ)	304.8万人	23,780円
現計画の目標値	400万人	25,000円
次期計画の 基準値の考え方 <small>H23実績はH24.4に 確定する予定</small>	(H23推計値) 276万人×1.34= 370万人±α  (H23の推計主要観光施設入込数) × (過去6年間平均の県外観光客入込数 ÷過去6年間平均の主要観光施設入込数)	H20観光客動態調査 25,459円  H22は「龍馬伝」、H21は高速 道路料金上限1,000円による 特殊要因があるためH20の データを使用
目標値(H27)	400万人	27,500円

27,500円× 400万人 =1,100億円産業の実現

## ■県外観光客入込数の予想



第2期計画での重点取り組み	4年後の姿 ※◆は観光分野を代表する数値目標	10年後の姿
<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の魅力を生かした観光商品を生み出し、売り出していく人材の育成</li> <li>観光拠点を中心とした地域周遊及びそれに連動した観光消費の拡大に向けた仕組みの確立</li> <li>本県の強みを生かしたスポーツツーリズムの推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域観光の担い手が育ち、特色ある観光商品が次々と生み出されている</li> <li>核となる観光拠点を中心とした県内の地域周遊が進み、道の駅や直販所などでの観光消費が拡大している</li> <li>様々なイベントなどが年間を通じて開催され、新たな観光客の獲得ができています</li> <li>◆県外観光客入込数が400万人以上、観光消費額が1,100億円を越える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光立県としての地位が確立し、県民にもその意識が定着している。</li> <li>「歴史」、「食」、「文化」など、本県が持つ優位性が観光地づくりに活かされ、国内外から県内各地に観光客が訪れることで、地域の活性化につながっている。</li> <li>本県が持つ個性に県外客が惹かれ、リピーターとなって繰り返し訪れているとともに、中長期的な滞在も進んでいる。</li> <li>観光拠点間を結ぶ交通アクセスの進展に伴い、様々な形の周遊観光が根付いている。</li> </ul>